



可視化で世の中に気づきを

「CUBIC for WEB」出力帳票サンプル

株式会社CUBIC

1 どういう性格・パーソナリティか

型	性格の側面		弱	強	指数
思索型	内閉性	社交意識が低い			41
	客観性	思想的思慮深い			59
活動型	身体性	機敏な・気軽な			64
	気分性	感情のまま行動			47
努力型	持続性	几帳面・忍耐力			56
	規則性	常識的・順法的			66
積極型	競争性	勝気な・積極的			48
	自尊心	気ぐらいが高い			53
自制型	慎重性	見通しをつける			57
	弱気さ	取越苦勞・遠慮			49

■ この人の中心性格は「努力：規則性」および「活動：身体性」であるが、「思索：客観性」や「自制：慎重性」といった側面も本人は意識している。

● 「努力：規則性」及び「活動：身体性」の人のパーソナリティスケッチ
 几帳面であり手掛けたことはとことん追求する徹底性もみられる。しかし、几帳面といっても、細かいことまでこだわるというより全体のまとまりを見たり、また、整理整頓は好ましいことだと思っけていても、いつもきれいでなければ気がすまないというほどではない。物事の判断のしかたは、堅実というイメージであるが、ときに突発的な発想をしたりもする。行動力もあり、身軽で多少の困難にも粘り強い姿勢で対応することができる。ただ、規則や秩序を大切にしている常識家であり、決定事項などは必ず守るといった社会通念が強いあまり、お堅い人との印象を与えることもある。新しい環境などには比較的とけこむのが早く適応力がある。初対面では馴染みにくそうに思われることもあるが、本人は誰とでも気軽に話すことができ、すぐに親しくなれるような庶民的な雰囲気がある。精神的にもわりと安定していて、常に自分のリズムを一定に保つことができる。世話好きで親切的な側面もあり、集団のリーダー格として活躍できる可能性も持っている。

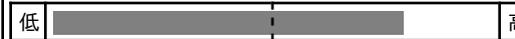
● もう一方の性格特性
 内向的でなく、外向的な人である。関心が対社会にあり、自分の殻に閉じこもり、孤独に生きていくというタイプではなく、職場の雰囲気にも腐心し、気遣いのできる人。ただ、夢のような世界、美の鑑賞や創造の世界に、ひとり芸術的に生きるというサビの部分欠ける。

2 どういう関心事・興味領域を持っているか

興味の方向性	弱	強	指数
日常周辺事型			47
客観・科学型			60
社会・経済型			53
心理・情緒型			43
審美・芸術型			53

物事を分析的に考える、又はそのまま事実のみ捕らえる。

信頼係数



回答の信頼性は高く、矛盾したところがほとんどなく、信頼のできる診断結果である。

3 基礎的な職場場面での社会性

診断項目	弱	強	指数
積極性			57
協調性			61
責任感			51
自己信頼性			53
指導性			56
共感性			55
感情安定性			57
従順性			52
自主性			50
モラリアム傾向			50

仲間と一緒に考え、協力して目標に向かうことができる。

4 どういうことに意欲・ヤル気をだすか

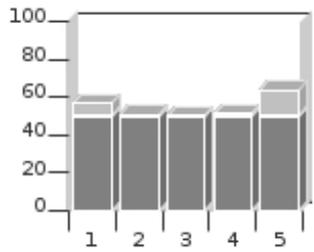
意欲の側面	弱	強	指数
達成欲求			52
自律欲求			59
求知欲求			47
危機耐性			48
勤労意欲			64
顕示欲求			48
支配欲求			56
親和欲求			51
秩序欲求			71
物質的欲求			64

仕事への意欲があり、生きがいの部分として考えている。

自己範囲内の環境や物事は、キチンと整理しておきたい。モノを獲得し保持したい、失いたくないなど物欲がある。

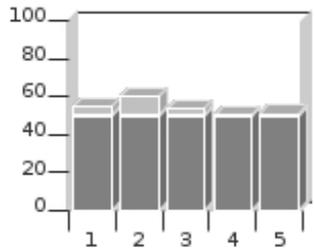
■ この人は「増やしたい、減らしたくない」系統の欲求群が一番強く、ついで「苦勞を乗り越え、成長したい」系統の欲求群となっている。逆に「より高い水準に自分をしたい」系統の欲求群には淡泊な反応である。

【仕事に立ち向かう姿勢】



- 01: 積極性
- 02: 責任感
- 03: 自主性
- 04: 達成意欲
- 05: 勤労意欲

【組織だって仕事を進める能力】



- 01: 指導性
- 02: 協調性
- 03: 共感性
- 04: 親和性
- 05: 従順性

【心理要素イメージ】

眉の太さ：指導性 眉の傾き：従順性
 瞳の直径：達成欲求 目の傾き：達成欲求+求知欲求
 鼻の高さ：顕示欲求 口の形状：親和欲求+協調性
 顔の輪郭：性格類型

逆三角顔 = 思索型 丸顔 = 活動型
 エラ顔 = 積極型 角顔 = 努力型
 細長顔 = 自制型



【予測推定値(見所)】

(1) 一般的職場状況での可能性		70
(2) 海外など精神力の必要な職務		64
(3) 足腰のよさが武器になる職務		55
(4) 集中力、緻密さの必要な職務		73
(5) 標準化された仕事や工場労働		74

【当人の傾向】



【自己評価】

意欲・ヤル気				管理・対人能力				思考能力						
積	意	根	責	決	指	リ	自	折	独	現	洞	企	専	情
極	欲	気	任	断	導		己	整	創	状	察	画	門	報
実	熱	強	感	勇	力	ダ	信	力	斬	分	力	立	知	活
行	意	さ	気	気			頼		新	析		案	識	用
A	C	B	A	A	B	C	B	A	C	B	B	C	D	C
B				B				C						

【採用判定】

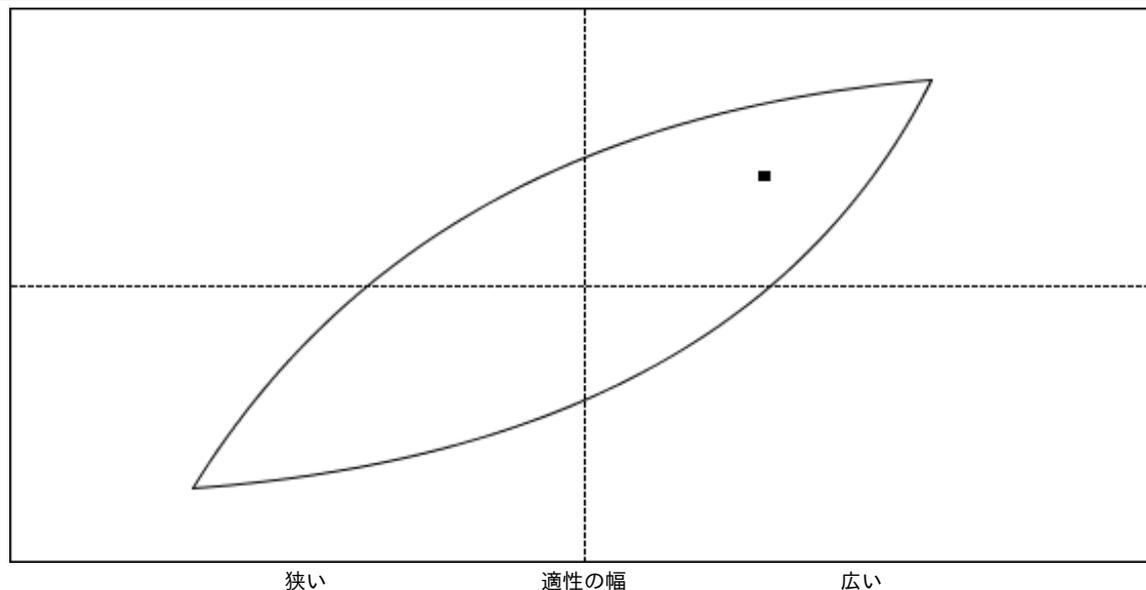
定着性・安定性 = 2

CUBICの判定結果 = [A]

【面談時のポイント】

規則性と秩序欲求の指数がどちらも高い場合は一つのことにとこだわることが多い。「適性検査の結果に一度手がけたことはやり抜くほうだと出ていましたが、実際に最後までやり通した経験があれば聞かせてください。そのときの気持ちも聞かせてください」

高
標準的なモデル
基本的な能力・自己評価
実線内側
の比較
低



【能力検査結果】

科目	内容	得点	偏差値	正答率	順位
言語 II	文章完成、内容把握など応用的な文章読解力	82	63	80.00%	1/1
数理 II	文章問題、資料・データの読取などの応用力	55	48	57.89%	1/1
図形 II	立体図形の展開図、位置関係などの形態知覚	35	39	45.00%	1/1
論理 II	複雑な判断推理力、理詰めの論理・思考能力	70	63	94.12%	1/1
総合		60	53	69.3%	1/1

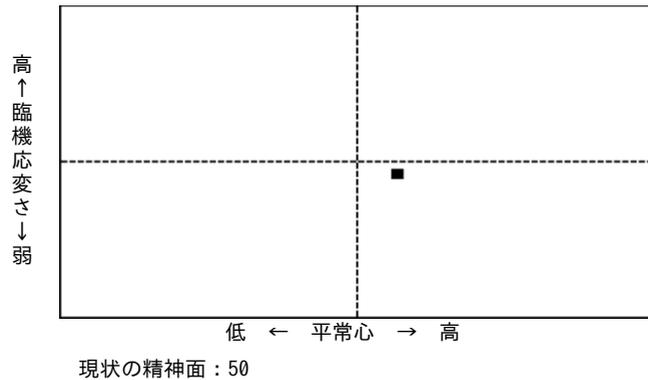
【職種適性】

職種名	努力	小適	適度	適切	最適
ビジネスコンサルタント					
施工/工事監理					
生産管理					
商品企画・開発					

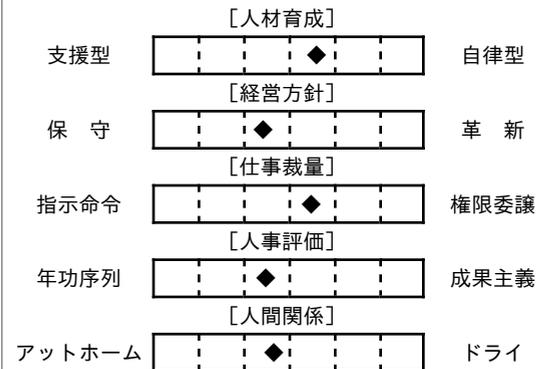
【設定基準結果】

項目	基準	結果	判定結果
精神力	50 - 100	64	クリア
積極性	50 - 100	57	クリア
自主性	50 - 100	50	クリア
適合度			100.00%

【メンタル度】



【カルチャーフィット傾向】



【面談時のポイント】

規則性と秩序欲求の指数がどちらも高い場合は一つのことこだわることが多い。「適性検査の結果に一度手がけたことはやり抜くほうだと出ていましたが、実際に最後までやり通した経験があれば聞かせてください。そのときの気持ちも聞かせてください」

【心理要素イメージ】

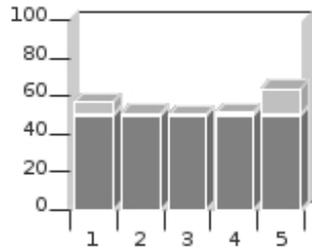
- 眉の太さ：指導性
- 眉の傾き：従順性
- 瞳の直径：達成欲求
- 目の傾き：達成欲求+求知欲求
- 鼻の高さ：顕示欲求
- 口の形状：親和欲求+協調性
- 顔の輪郭：性格類型

- 逆三角顔 = 思索型
- 丸顔 = 活動型
- エラ顔 = 積極型
- 角顔 = 努力型
- 細長顔 = 自制型



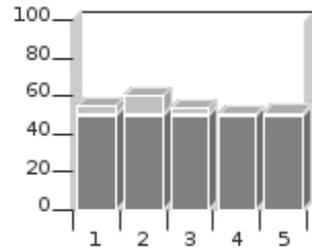
【ポテンシャル】

【仕事に立ち向かう姿勢】



- 1: 積極性
- 2: 責任感
- 3: 自主性
- 4: 達成意欲
- 5: 勤労意欲

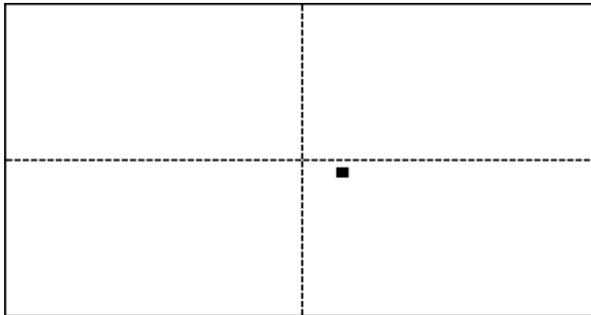
【組織だって仕事を進める能力】



- 1: 指導性
- 2: 協調性
- 3: 共感性
- 4: 親和性
- 5: 従順性

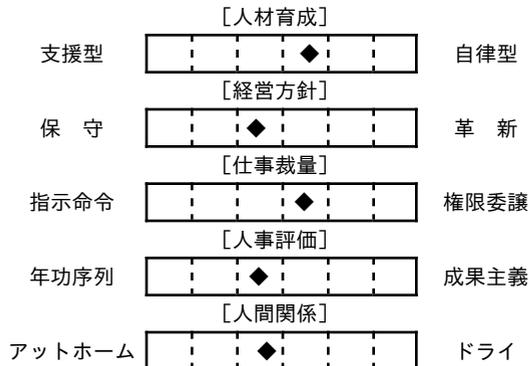
【メンタル度】

高↑
臨機応変さ↓
弱



現状の精神面：50

【カルチャーフィット傾向】



【接し方】

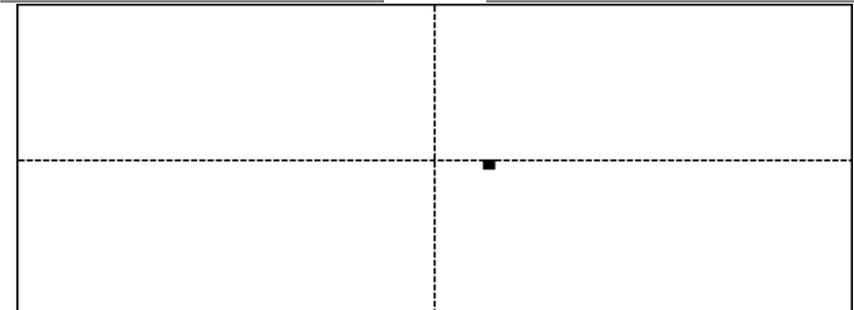
コツを掴めば自分でやり始めるタイプ

任せるが支援は怠らない

言われなくてもやるタイプ

権限委譲し責任を確認

支援↑
関わり方・
姿勢↓
指示



他力 ← 本人の原動力 → 自力

不安なタイプ

具体的に詳細な指示と細かい進捗管理が必要

言われたことはやるタイプ

指示には積極的に従うので、定期的関わりが必要

【自己評価】

意欲・ヤル気			管理・対人能力				思考能力								
積意根責決	極欲気任断	実熱強感勇	指導力	リ ダ	自 己 信 頼	調 整 力	折 衝 力	独 創 斬 新	現 状 分 析	洞 察 力	企 画 立 案	情 報 活 用			
A	C	B	A	A	B	C	B	A	C	B	B	C	D	C	B
B			B				C								

【心理要素イメージ】

- 眉の太さ：指導性
- 眉の傾き：従順性
- 瞳の直径：達成欲求
- 目の傾き：達成欲求+求知欲求
- 鼻の高さ：顕示欲求
- 口の形状：親和欲求+協調性
- 顔の輪郭：性格類型

- 逆三角顔 = 思索型
- 丸顔 = 活動型
- エラ顔 = 積極型
- 角顔 = 努力型
- 細長顔 = 自制型



【面談時のポイント】

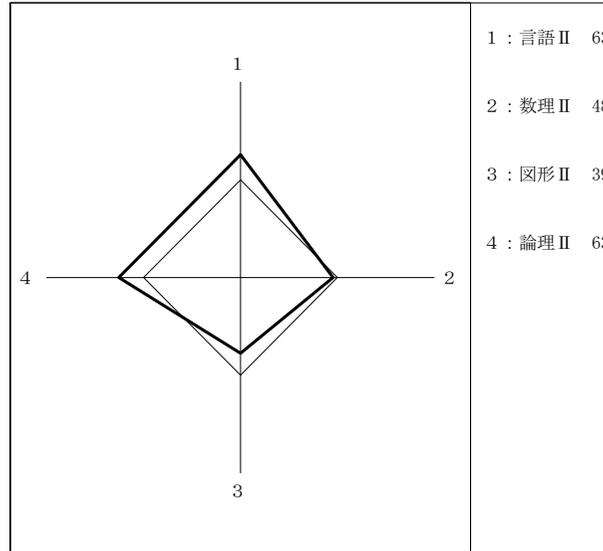
規則性と秩序欲求の指数がどちらも高い場合は一つのことにとこだわることが多い。「適性検査の結果に一度手がけたことはやり抜くほうだと出ていましたが、実際に最後までやり通した経験があれば聞かせてください。そのときの気持ちも聞かせてください」

1 能力検査結果

科目	内容	得点	偏差値	正答率	順位
言語II	文章完成、内容把握など応用的な文章読解力	82	63	80.0%	8/25
数理II	文章問題、資料・データの読取などの応用力	55	48	57.9%	10/25
図形II	立体図形の展開図、位置関係などの形態知覚	35	39	45.0%	21/25
論理II	複雑な判断推理力、理詰めの論理・思考能力	70	63	94.1%	5/25
総合		60	53	69.3%	11/25

2 能力のバランス

— 本人 — 基準



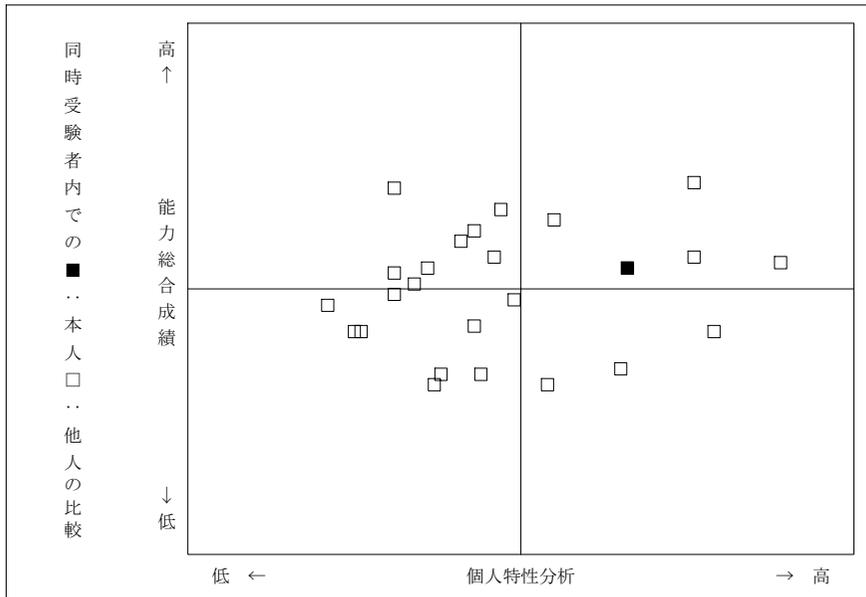
4 判定結果

能力検査の結果=11位/25人中
個人特性分析 = A
定着性・安定性 = 2

5 自己評価

意欲・ヤル気	管理・対人能力	思考能力
積意根責決指リ自調折 極欲気任断導 己整衝 実熱強感勇力ダ信力力 行意さ 気 頼 斬分力立知活 新析 案識用	A C B A A B C B A C	B B C D C B
B	B	C

3 分布図



6 面接の注意点

注意因子	面接のポイント
規則性	規則性と秩序欲求の指数がどちらも高い場合は一つのことにとこだわりがちである。 「適性検査の結果に一度手がけたことはやり抜くほうだと出ていましたが、実際に最後までやり通した経験があれば聞かせてください。そのときの気持ちも聞かせてください」

1 どういう性格・パーソナリティか

型	性格の側面	弱	強	指数
思索型	内閉性：孤独な面があり内省するタイプ			34
	客観性：思慮深く冷静に判断するタイプ			61
活動型	身体性：活動的で機敏に動き回るタイプ			64
	気分性：気分で行動に変化があるタイプ			50
努力型	持続性：何事も粘り強くやり通すタイプ			60
	規則性：規則等を重視し行動するタイプ			42
積極型	競争性：競争心が強く積極的に動く傾向			58
	自尊心：自らのプライドを尊重する傾向			53
自制型	慎重性：慎重に見通しをつけて動く傾向			50
	弱気さ：考えすぎて遠慮がちになる傾向			49

■この人の中心性格は「活動・身体性」および「思索・客観性」であるが、「努力・持続性」や「積極・競争性」といった側面も本人は意識している。

●「活動・身体性」及び「思索・客観性」の人のパーソナリティスケッチ

状況の変化を敏感にとらえることができ、その環境に適応する能力を備えた行動はタイプといえそうです。考えるよりも先に体を動かし、そのことで物事を解決しようとしたり、反面、思索的客観的に検討してから判断する2面性を持っています。情緒的に安定している人物で、自分なりのリズムで生活しています。手がけた仕事を途中で放り出すような無責任さありません。また、常に一步外側に自分をおいて物事を見ようとする冷静な一面もあり、客観的で、理詰めの考え方をします。ときに人情や感情に左右されない発言をすることがあり、冷たいという印象を与えることもありますが、実際には社会的な配慮のできる人物です。進んで交友関係を広げていくことは少ないものの、気の許せる限られた友人との付き合いは大切にします。単なる思いつきではない、ユニークで面白い発想もできる、豊かな内面性の持ち主です。深く付き合ってみてはじめてその良さがわかるという、奥深い人物といえそうです。

●もう一方の性格特性

内にこもったところはなく、外向的な人といえます。関心は常に社会的な出来事に向かい、職場の雰囲気などにも気を使う、気配りのできる人です。自分の殻に閉じこもり、孤独に生きていくというものは程遠いところにいます。ただ、夢や空想、芸術的な生き方には興味がなく、ワビ・サビという部分は見られません。

<この帳票の見方>

自己分析シートでは、性格、社会性、意欲の側面から診断しています。まず1ページ目では、あなたの中心性格を示し、次に日常生活場面での行動傾向を述べています。また、あなたの強み・弱みの把握ができるよう、具体的なアドバイスも記述されています。心理イメージに描かれている顔のイラストは、顔と人間の性格についてよく言われる言い回しをもとにあなたのモニターージュを作成しました。外見的な顔ではなく、心の顔を絵で写し出そうとしたものです。2ページ目では、具体的な職場場面での対応力、自己評価と行動予測をグラフで示しています。対応力や行動予測は、1ページ目の診断結果より、あなたの行動傾向を予測したものです。あなたが思う本当の自分とのズレを感じる部分もあるかと思いますが、この診断結果によって、自分を見つめ直し、自己理解を深める機会ととらえて下さい。さらなる向上を目指すには、まず自分自身を知ることが大切です。自分を知り、さらなる向上を目指す手だてとして、ご活用下さい。

2 一般的な場面での社会性

社会性の側面	弱	強	指数
積極性・活発度			65
周囲との協調性			66
責任感・一貫性			55
自分への信頼度			55
指導・指示傾向			66
仲間との共感性			60
感情の安定度合			49
他者への従順性			30
自ら進んで実行			66
社会的自我確立			60

●「他者への従順性」について

他者への従順性とは、常識的行動や業務命令に対する素直さ、順応度を表します。集団中での行動や共同作業を行うときの、指示、命令系統のスムーズさや統制力などに影響する部分です。この傾向が低い場合は、
 ▼強く命令されたり、何か言われると内面的に反発したり、ヤル気をなくしたりすることも
 ▼自分の考えに固執することがあったり、必要なルールや規則などを気にしなかったりする
 といった行動などが考えられます。自分らしさを発揮したり主張することは大切ですが、集団の中では、周囲を見渡しながら物事の流れや状況を正しく理解し、それに沿った柔軟な姿勢での判断力や対応も必要です。

●「周囲との協調性」について

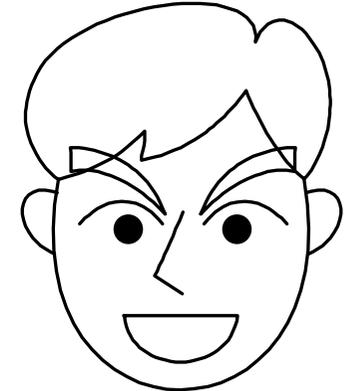
周囲との協調性とは、人との輪を大切に、他人への協力などを惜しまない姿勢のことです。仲間と共通の目標にむかう時や、組織内での集団作業を円滑にすすめるために必要なものですが、この傾向が強い場合は、
 ▼自分の考えがあっても、周囲の意見やその場の雰囲気の流れに流され、それに合わせてしまう
 ▼他人のことを考えすぎて、自らの積極的な提案や結論が出せなくなってしまう
 といった行動になることがあります。組織では協調性も大切なことですが、もう少し自己主張をしてみたり、自分らしさをアピールするとグループ全体の活気にもつながり、新たな展開等が生まれる可能性もあります。

3 心理イメージ

■心理イメージをイラストであらわすと

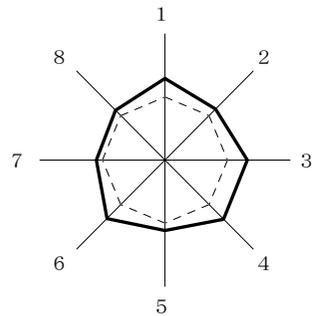
- 活動的な性格 → 丸顔
- 強い言い方に反発 → 肩が上がっている
- 周囲を引っ張っていく → 太い眉
- 適度に目標を目指す → 中ぐらいの瞳
- 新しいものにそれほど飛びつかない → まっすぐな目
- 目立ちたがり屋ではない → 普通の鼻
- 人と一緒にいるのが好き → 笑った口元

となり、右のような顔ができあがります。



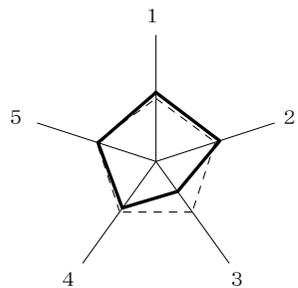
4 仕事場面での対応力

■何事にも積極的な姿勢で取り組む傾向



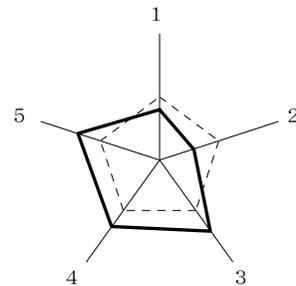
どんなときにも積極的に仕事に取り組もうとしている様子がうかがえます。仕事に対する興味、役割認識などもできているようで、自信を持っておこなっていることと思われます。時間配分や目的達成への計画などにも気を配り、さらに実力を発揮していくよう、今後のますますの健闘を期待します。

■ねばり強く最後までやろうとする傾向



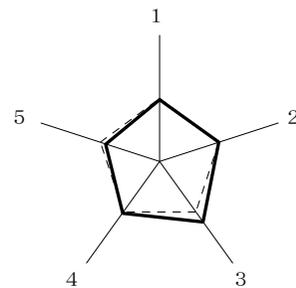
何でも中途半端に投げ出ししてしまうわけではありませんが、興味がなくなったりすると、やめてしまうことがあるようです。最後までがんばりぬくには、手がけていることへの関心や理解を深めていくことも大切です。継続的な努力のためにも、自分の立場を再確認し、果たすべき役割について考えてみるといいでしょう。

■人に頼らず自分の力で成し遂げる傾向



自分の目指すものがはっきりと定まっていて、努力して未来を築いていこうとする様子が感じられます。どちらかというと実力主義で、周囲に流されることを嫌うようです。自分らしい発想ややり方が大切なため、ときには周囲とのズレを感じることもあるかもしれませんが、組織の新しい力となることが期待できます。

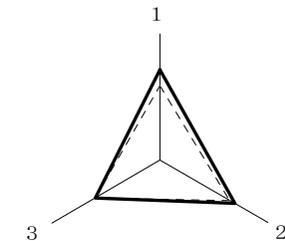
■強い意志を持ち前に進もうとする傾向



自分の意志で決めたことを貫こうという気持ちはあるものの、周囲の理解が得られなければ、あきらめてしまう側面があるようです。せっかくの自分らしさを発揮できるように、時間をかけて計画を練り、もっと自信を持つといいでしょう。また、周囲に納得してもらえよう、秩序立てて考えてみることも必要です。

5 自己評価

■自己評価と行動予測の比較



■ヤル気の出出度について

積極的に仕事を進める能力があり、自分でも自信を持って取り組んでいる様子がうかがえます。どんなことでも、自分で自分をきちんと評価していなければ、本来の力は発揮できません。あなたの行動の結果は、周囲も評価していることと思われます。目的を見失わず、ますます前進していくことを期待します。ただし、周囲とのバランスには注意したほうがよさそうです。自分の求められている役割や仕事内容について再確認し、一人の考えで突っ走ってしまうことのないように気をつけて下さい。

■管理・対人能力について

周りとの関係、特に部下を引っ張っていくことができ、自分でも自信を持って行動しているようです。リーダーとしての役割を發揮する上では、自分の力を信じていることが重要です。的確な判断力、いざというときに動揺しない精神力など、必要な要素は様々ですが、やはり自分自身を評価していなくては、実際の行動が伴わなくなります。ただ、専門的な知識や技術力がなくては、説得力のあるリーダーがずっとありませんから、日々の自己鍛錬は必要不可欠です。ますますの活躍が期待できます。

■思考能力の発揮について

スキル面での自信があり、また新しい企画なども進んで発表していくことができるようです。職場に必要な人物として、高く評価されていることでしょう。自分らしい視点を外部に伝えていき、組織全体の活性につながっています。専門的な知識や洞察力など現在持っている能力は維持するだけでなく、さらに伸ばしていけば、周囲からの信頼もますます高まります。これらは自分の中だけにおさめているのではなく、他のメンバーにも伝えていくことが必要となります。リーダーとしての活躍を期待します。

努力	落ち着き	●このタイプへの対応 ・言わなくてもわかってほしいと思う傾向が強い ため、聞くときは察する努力が必要、本人も言葉にする意識が大切	●より伸ばすべきポイント ・まじめで几帳面 ・あきらめず、粘り強く挑戦し続ける ・始めたことは徹底的にきっちりやり遂げる ・規律正しく模範的行動がとれる	●気をつけるべきポイント ・しぶとさがねちっこさにならないように ・他に有効な方法がないか、発想を変えてみる ・感情的にならないよう周囲を見る冷静さ ・先立つものがなくても、やってみる
	完璧主義			
	几帳面			

◇持続 ◇規則

思索	論理思考
	事実探求
	マイペース

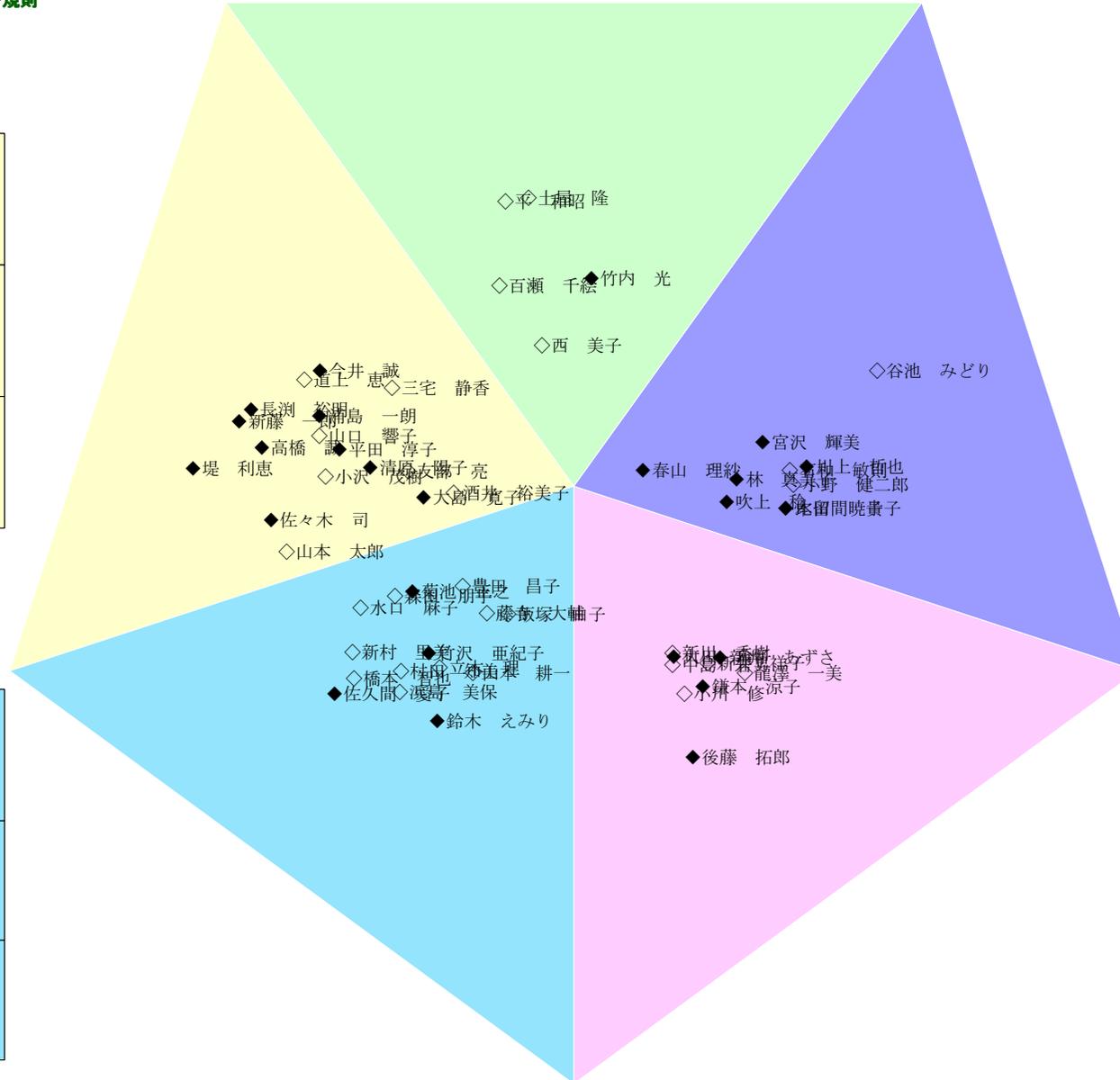
◇客観 ◇内閉

●このタイプへの対応 ・言葉そのものを正直に受け取る傾向があるため、あいまいさを残さず、具体的な話をする
●より伸ばすべきポイント ・鋭い観察力を発揮 ・忙しい中での冷静さ ・表面的なことより真の原因、本質を見抜く力 ・ユニークさ
●気をつけるべきポイント ・孤独に走らない ・無関心に放置せず、私事としてとらえる ・他人との連絡を怠らない ・自分に直接関係なくとも、関わる

自制	慎重
	危機察知
	敏感

◇慎重 ◇弱気

●このタイプへの対応 ・慎重さが高いため、不安をあおらないよう、穏やかに接する
●より伸ばすべきポイント ・よく練られた計画力で、信頼を得る ・いつでもあせらずていねいに確認 ・場の空気をよく読み取る ・先の見通しを立てる
●気をつけるべきポイント ・劣等感を持たず、自分を受け入れる ・結論を勝手に出して、落ち込まない ・ひとつのことを悩み続けられない軽さも持つ ・あせっても意味がない、どうにかなる



活動	行動
	社交性
	他者承認

◇身体 ◇気分

●このタイプへの対応 ・大げさに表現する面があるため冷静に聞き、感情表現に流されず、はっきりと伝える
●より伸ばすべきポイント ・思いつきは書きとめ、整理して実行 ・面倒くさがらず、てきぱきこなす ・誰にでも優しくアドバイスする ・困った人には遠慮せず手助けを
●気をつけるべきポイント ・うっかりミス、雑な行動、発言に気をつける ・やり忘れがないか、振り返る ・悪乗りはしない ・アバウトな判断を減らす

積極	冒険
	負けん気
	エネルギー

◇競争 ◇自尊

●このタイプへの対応 ・思いが先を向いているため、夢物語や未来の話になりやすいので、話を聞いても、現実も見よう促す
●より伸ばすべきポイント ・他者を意識した競争より自身のレベルアップ ・多くの意見を聞き、判断基準を増やす ・目立ちたい思いを仕事への努力に転換 ・感情の豊かさ
●気をつけるべきポイント ・大人の雰囲気を出す ・大風呂敷をやめ、面白がられてることを自覚 ・乗せられたり、無茶な行動をとったりしない ・失敗の原因を自分自身の中からも見つける

RD分析では物事に対する個人の反応から、受け止め方、関わり方、判断の仕方を類型化しています。各タイプにおける個人がどう行動を起こすかは、個人特性分析の性格により異なります。



チーム補完：テーマ（視点）、アプローチ（方法）ともに正反対で、本来チーム補完は良い。互いの感情理解があれば機能的にはベストチーム。



同類補完：同タイプのため、取っ掛かりがスムーズ。関係構築に時間を要さない。

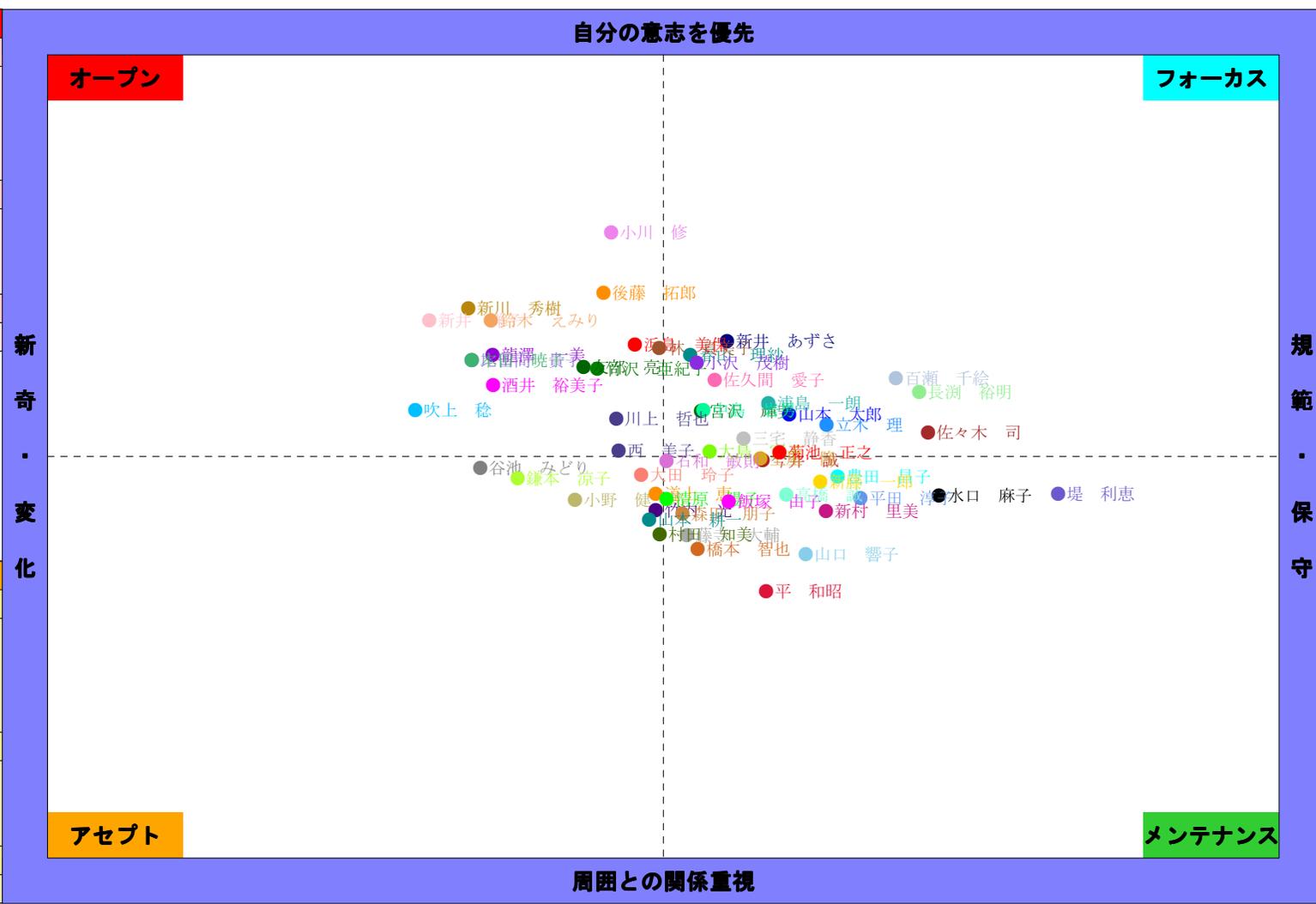


アプローチ（方法）補完：アプローチが共通で、テーマ（視点）が異なる関係。



テーマ（視点）補完：テーマが共通で、アプローチ（方法）が異なる関係

オープンタイプ			
特徴			
新しいものを求める気持ちが強い。自らの意思で既成の概念を打ち破る。面白そうならば打算なしに興味を示す直情的な面も見られる。			
明	暗		
知的的好奇心、挑戦的、創造性、切り替え	破壊的衝動、飽きっぽさ、直情的		
ストレス要素			
行動を制限されること			
新奇・変化			
		アセプトタイプ	
		特徴	
自分と異なる価値観のモノ・人を受け入れる優しさがある。場の雰囲気を読み、面倒見のよい世話好き。受け入れられないと落ち込む。			
明	暗		
受容的、寛容、察しのよさ、献身、優しさ	お節介、逃避、優柔不断、意志薄弱		
ストレス要素			
ないがしろに扱われること			



フォーカスタイプ			
特徴			
道徳的・規範的に物事を考え、自らの信念のもとに押し進めようとする。意志が強いため、こだわりがあり、融通が利かない。			
明	暗		
正義感が強い、模範的、いいリーダー	厳格、押し付け、独りよがり、頑固		
ストレス要素			
頭ごなしに否定されること			
メンテナンスタイプ			
		特徴	
		環境に順応し、安全確実に物事を進める。自分と違う意見やイヤなことは黙ってやり過ごそうとするが、協力的で何事も長続きする。	
明	暗		
順応性、協力的、持久力、改善、工夫	妥協的、追従的、他人任せ、事なかれ主義		
ストレス要素			
先が見えない状況、急な変更			